

エコアクション21

環境経営レポート

第14号

レポートの対象期間：令和5年8月～令和6年7月

発行日：令和6年10月31日

 **okamura**

商号	株式会社 オカムラ		
所在地	本社		
	静岡県島田市金谷東2丁目1302-3 TEL/0547-45-5070 FAX/0547-45-5101 事業所床面積 1127 m ²		
	川根営業所		
	静岡県島田市川根町身成3440-2 TEL/0547-53-4151 FAX/0547-53-4155 事業所床面積 219 m ²		
	榛南営業所		
	静岡県榛原郡吉田町神戸2008-10 TEL/0548-34-5807 FAX/0548-34-5808 事業所床面積 10 m ²		
	設立	平成2年8月2日	
	資本金	1,000万円	
代表者	代表取締役 岡村 修		
環境管理責任者	永田 憲太郎	連絡先: 0547-45-5070	
環境事務局	岡村 美恵		
従業員数	27名(令和6年7月現在)		
事業年度	8月1日～翌年7月31日(年 1回)		
令和3年度売上額	5億6470万円		
事業内容	・事務機器の販売、メンテナンス ・事務用品の販売 ・データのバックアップサービス、メンテナンス ・ネットワークの構築、サポート ・ホームページ、DTP制作、保守		

株式会社 **オカムラ** 環 境 経 営 方 針

◆基本理念◆

人と地球に優しい事業活動を行い、
かけがえのない地球環境の保全及び
資源循環型社会の構築に貢献します。

◆行動指針◆

事業活動に関わる下記の項目を環境への取り組みの重点分野とするとともに環境経営の継続的改善に努めます。

- ◎ 二酸化炭素排出量削減のため、電力・ガソリンの削減に努めます。
- ◎ 廃棄物の排出削減及びリサイクルに努めます。
- ◎ 総排水量削減のため、節水に努めます。
- ◎ 事務用品のグリーン購入に努めます。

- 事業活動において、環境に配慮した商品を使用するとともに、積極的に
- ◎ 顧客へ情報提供及び提案を推進し、環境負荷の低減に努めます。
 - ◎ 環境関連法規を遵守し、環境保全の向上に努めます。
 - ◎ 環境方針を全社員に徹底し、環境に対する意識向上に努めます。

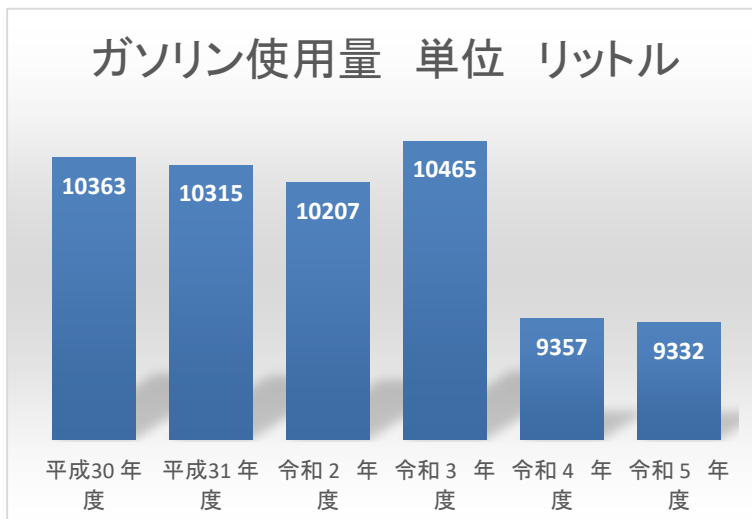
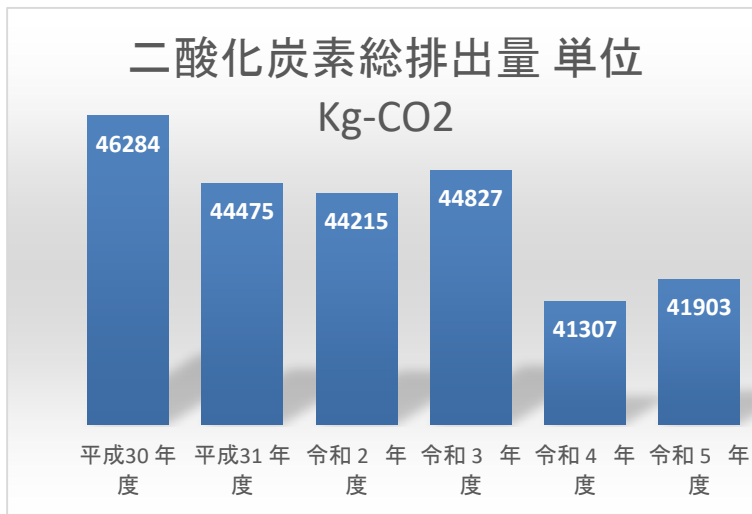
株式会社オカムラ
代表取締役 岡村 修

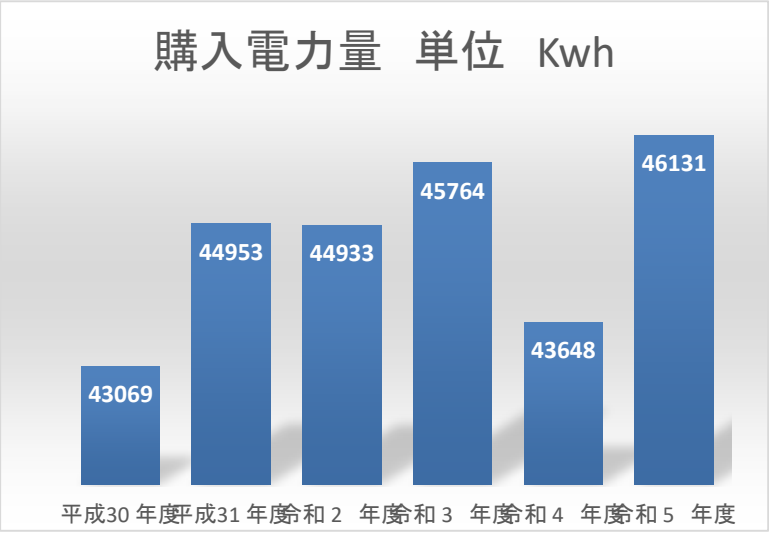
制定：平成22年12月1日
改正：令和1年11月20日
第4版

環境負荷の実績

項目	単位	平成30 年度	平成31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
		通年	通年	通年	通年	通年	通年
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	46284	44475	44215	44827	41307	41903
購入電力量	kwh	43069	44953	44933	45764	43648	46131
ガソリン使用量	リットル	10363	10315	10207	10465	9357	9332
廃棄物排出量	トン	0.17	9.52	4.75	11.47	5.23	3.9
総排水量	m ³	155	175	150	482	97	90
グリーン購入(文具)	%	91%	89%	97%	99%	92%	97%
環境に配慮した商品の提案	件	5	10	10	10	10	10

通年(8月1日～翌年7月31日)





令和6年10月3日

岡村 美恵

平成26年10月03日制定
令和4年9月12日改訂
作成者 岡村 美恵

環境経営目標

環境目標は平成29年度・30年度の実績平均値を新基準値とし各年度の削減率を定める。

CO2排出係数(中電2021年度):0.449)

項目	単位	基準値	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	47015	-1%	-1%	-1%	-1%	-1%
購入電力電気量	kwh	41873	-1%	-1%	-1%	-1%	-1%
ガソリン使用量	リットル	10944	-1%	-1%	-1%	-1%	-1%
灯油使用量	リットル	0	-	-	-	-	-
廃棄物排出量	トン	9.50	-	-1%	-1%	-1%	-1%
総排水量	m ³	141	-1%	-1%	-1%	-1%	-1%
グリーン購入(文具)	%	購入金額の 85%以上	-	購入金額の 85%以上	購入金額の 85%以上	購入金額の 85%以上	購入金額の 85%以上
環境に配慮した商品の提案	件	5回以上	-	5回以上	5回以上	5回以上	5回以上

項目	単位	旧基準値	(29年) 実績	<30年> 実績	29.30平均 新基準値
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	43461	47745	46284	47015
購入電力電気量	kwh	35306	40676	43069	41873
ガソリン使用量	リットル	11496	11525	10363	10944
灯油使用量	リットル	269	0	0	0
廃棄物排出量	トン	0.45	0.20	0.17	9.50
総排水量	m ³	98	126	155	141
グリーン購入(文具)	%	購入金額の 76%以上	購入金額の 85%以上	購入金額の 91%以上	購入金額の 85%以上
環境に配慮した商品の提案	件	2回以上	5回	5回	5回以上

1. 従来基準年平成21年度に対し事業内容が変化している為
平成26年10月03日制定の目標を令和1年10月20日に検討し基準値を見直し改訂した
2. 29.30年度の平均値を当面の新基準値とする。廃棄物については2019年より搬出を
直接契約としたため現状を把握する間 基準値は2019年度の排出量とする
3. 新基準値に対し今後については実績を評価し見直しを行いたい
4. グリーン購入、環境に配慮した商品の提案については表に示した通りとしたい
5. CO2排出係数は中電令和3年度0.449を使用する

環境経営目標の実績

取り組み期間(令和5年8月～令和6年7月)

CO2排出係数:0.439

項目	単位	基準値	令和4年度 実績	目標値		実績値	目標比	評価
		8月～7月	8月～7月	比率	数値	8月～7月		
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	47015	41307	-1%	46544	41903	90.0%	○
購入電力電気	kwh	41873	43648	-1%	41454	46131	111.3%	×
ガソリン使用量	リットル	10944	9357	-1%	10834	9332	86.1%	○
廃棄物排出量	トン	9.50	5.2	-	9.40	3.90	41.5%	○
総排水量	m³	141	97	-1%	140	90	64.3%	○
グリーン購入(文具)	%	購入金額の 85%以上	92%	-	購入金額の 85%以上	97%	108.0%	○
環境に配慮した商品の提案	件	5回以上	5回以上	チラシ等 折込	5回以上	5回以上	100.0%	○

※評価

- : 目標を達成した。
 △ : 目標は未達成だが、昨年度より削減できた。
 × : 目標未達成

評価日 令和6年9月30日

評価者 岡村 美恵

令和5年度環境経営計画及び実施状況(本社・川根営業所)

作成 令和5年9月30日

評価 令和6年 10月1日

環境方針	令和4年度 目標	令和3年度取組手段	責任者	評価	活動内容	今後の取組内容
CO2排出量の削減	電力使用量の削減 新基準年度の1%削減 目標値 41454 kwh	1. 不用な照明の消灯	(本社)	○	7月よりクールビズを実施	左記取組7項目を今後も継続する。
		2. 節電表示の設置	永田 憲太郎	○	12月よりウォームビズを実施	
		3. 外出時パソコン電源OFF		○		
		4. 夏季エアコン28℃		○		※ クールビズ期間 7月～10月
		5. 冬季エアコン23℃	(川根営業所)	○	エアコンの設定温度を定め不要なエアコンの使用を控えた。	※ ウォームビズ期間 12月～3月
		6. フィルターの掃除(7月、12月)	岡村 美恵	○		ただし、天候により変更する
		7. クールビズ・ウォームビズの推奨		○	朝礼での節電・省エネの呼びかけ	
	ガソリン消費量の削減 新基準年度の1%削減 目標値 10834 リットル	1. アイドリングストップ	(本社)	○		左記取組6項目を今後も継続する。
		2. 急発進・急加速の禁止	永田 憲太郎	○	エコ運転のポスター掲示	
		3. 計画的な運転ルート		○		
		4. タイヤ空気圧適正保持		○	日常的なタイヤ空気圧の確認	
		5. 不要な荷物を積まない		○		
		6. エアコンを控えめに		○	車輦管理者による点検	
廃棄物排出量の削減	新基準年度の1%削減 目標値 9.4トン	1. 古紙・缶ビンの分別	(本社)	○		左記取組6項目を今後も継続する。
		2. 古紙のリサイクル	永田 憲太郎	○	古紙、ダンボール、発砲スチロールはリサイクル業者に持ち込み、処理を委託。	
		3. 缶ビン等のリサイクル		○		
		4. ペットボトルのリサイクル		○		
		5. コピー用紙の裏面使用	(川根営業所)	○		
		6. 社内LANによるペーパーレス	岡村 美恵	○	コピー用紙の裏面印刷等の再利用。	
					印刷の必要のないものはデータで保管。	
水使用量の削減	新基準年度の1%削減 目標値 140㎡	1. 水道水を出し過ぎない	(本社)	○		左記取組4項目を今後も継続する。
		2. 節水表示の設置	永田 憲太郎	○		
		3. 止水を確認する		○		
		4. 配管からの漏水チェックをする		○	止水確認のステッカーを掲示し節水に心がけた。	
			(川根営業所)			
			岡村 美恵			
グリーン購入の推進	購入金額の85%以上	1. 従業員に周知徹底	(本社)	○		左記取組3項目を今後も継続する。
		2. リサイクルしやすい商品購入	中村 理恵	○	社内消耗品で使用する消耗品は環境対応商品を発注するように心がけた。	
		3. 担当者による発注		○		
			(川根営業所)			
			岡村 美恵			
環境に配慮した商品提案	環境商品提案チラシ配布 年5回以上	1. 環境商品の情報提供	(本社)	○		今後も環境対応商品を積極的に
		2. 指定商品プラス環境商品の見積	相澤 卓弥	○	お客様へ商品提案の際、環境対応商品をお勧めした。	お勧めする。
		3. リサイクルトナーの提案		○		
					環境商品の情報の提供。	

作成者 岡村 美恵

令和6年度 環境経営計画

環境経営方針	令和6年度 目標	取組手段	責任者
CO2排出量	電力使用量の削減 新基準値の1%削減 目標値 41454 kwh	1. 不用な照明の消灯	(本社)
		2. 節電表示の設置	永田 憲太郎
		3. 外出時パソコン電源OFF	
		4. 夏季エアコン28℃	
		5. 冬季エアコン23℃	(川根営業所)
		6. フィルターの掃除(7月、12月)	岡村 美恵
		7. クールビズ・ウォームビズの推奨	
	ガソリン消費量の削減 新基準値の1%削減 目標値 10834 リットル	1. アイドリングストップ	(本社)
		2. 急発進・急加速の禁止	森 拓也
		3. 計画的な運転ルート	
		4. タイヤ空気圧適正保持	
		5. 不要な荷物を積まない	
		6. エアコンを控えめに	
廃棄物 排出量の 削減	廃棄物排出量の削減 新基準値の1%削減 目標値 9.4 トン	1. 古紙・缶ビンの分別	(本社)
		2. 古紙のリサイクル	岡村 純平
		3. 缶ビン等のリサイクル	
		4. ペットボトルのリサイクル	
		5. コピー用紙の裏面使用	(川根営業所)
		6. 社内LANによるペーパーレス	岡村 美恵
水 使用量の 削減	新基準値の1%削減 目標値 140 m³	1. 水道水を出し過ぎない	(本社)
		2. 節水表示の設置	永田 憲太郎
		3. 止水を確認する	
		4. 配管からの漏水チェックをする	
			(本社)
			岡村 美恵
グリーン 購入の 推進	目標値 購入金額の85%以上	1. 従業員に周知徹底	(本社)
		2. リサイクルしやすい商品購入	中村 理恵
		3. 担当者による発注	
			(川根営業所)
			岡村 美恵
環境に 配慮した 商品提案	目標値 環境商品提案チラシ配布 年5回以上	1. 環境商品の情報提供	(本社)
		2. 指定商品プラス環境商品の見積	相澤 卓弥
		3. リサイクルトナーの提案	

令和6年9月25日 作成

環境関連法規等の遵守状況の確認並びに違反、訴訟等の有無

1.環境関連法規等の遵守状況

制定日：平成22年12月1日 作成者 岡村美恵

改訂日：令和1年11月20日(第3版)作成者 岡村美恵

当社の事業活動に伴い関連する環境の法規等

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
廃棄物処理及び清掃に関する法律	委託契約とマニフェスト伝票の管理	産業廃棄物保管場所への掲示板の設置	○
		契約書の締結・マニフェスト伝票の保管(5年間)	○
		マニフェスト未返却時の県知事への報告	○
		マニフェスト交付状況等報告	○
		廃棄物排出量の低減・分別	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物の適正な処理及び管理	産業廃棄物管理責任者の選任	○
		産業廃棄物の処理委託先の現地確認(年1回)及び記録の保管(5年間)	○
家電リサイクル法	電気冷蔵庫、テレビ、洗濯機、エアコン廃棄時の適切な処分	排出時の適正な引き渡し	○
		リサイクル料金の支払い	○
パソコンリサイクル法	パソコン等 廃棄時適切な引渡し	パソコン・モニター等長期間の使用	○
		排出時の適正な引き渡し	
リサイクル法	廃棄物発生の抑制	再生資源、物品の利用	○
	資源再生及び再利用の促進		
浄化槽法	浄化槽の設置、維持管理	保守点検(年3～4回)	○
		定期清掃(年1回)	○
		定期水質検査(年1回)	○
自動車リサイクル法	使用済み自動車の引取り業者への引渡し	引取り業者への引き渡し	○
グリーン購入法	環境物品の購入	地球に優しい省エネ商品の活用と提供	○
消防法	消防用設備等の点検と報告	半年に1度点検業者依頼	○
	火災または地震等の災害被害の軽減	危険物の適正な取り扱い	○
省エネ法	エネルギー使用の合理化に関し必要な処置	エネルギー使用の合理化に努める	○
環境基本法	廃棄物の適正処理及び環境負荷の低減	再生資源の利用	○
フロン排出抑制法	業務用空調機器点検	簡易点検(年4回)	○
	機器廃棄時の書類の保管	廃棄後3年間保管(回収依頼書、引取証明書、機器の点検記録簿等)	○

・当事業所に適応される環境関連法規遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

2.違反、起訴等の有無

・関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

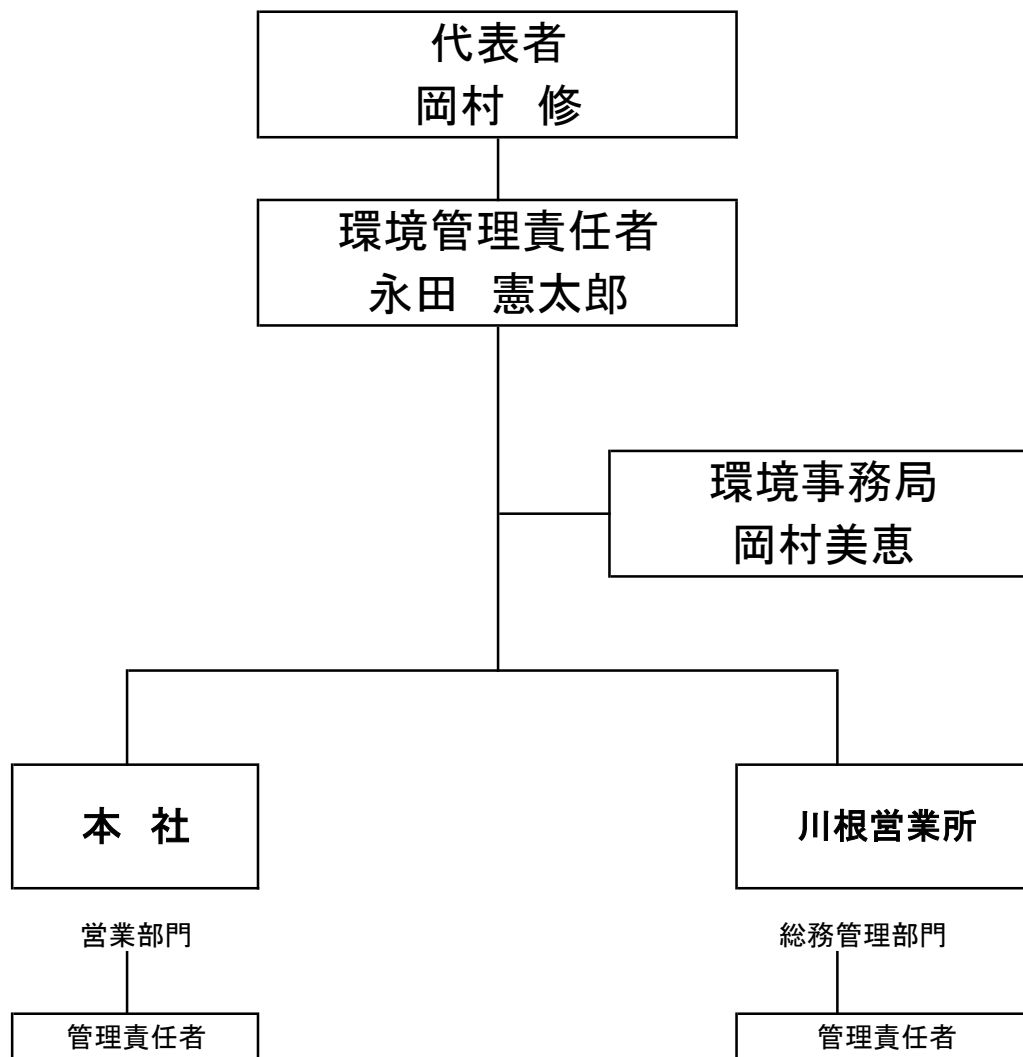
最新版確認日：令和6年9月20日 確認者：岡村 美恵

遵守確認日：令和6年9月20日 確認者：永田 憲太郎

「代表者による全体の評価と見直し」の結果			記入者氏名	岡村 美恵
			作成年月日	令和6年10月31日
見直し 関連情報	項目		確認(必要に応じ評価・コメント記載)	
	1	環境経営方針	問題なし	
	2	環境経営目標及び目標達成状況	購入電気使用量については目標値及び基準値とも上回ってしまった。その他の項目については目標を達成することができた。	
	3	環境活動計画及び取組実施	取り組みは概ね計画通りできた。	
	4	環境関連法要求一覧及び遵守状況	遵守できた	
	5	外部コミュニケーション・対応記録	苦情・要望等なし	
	6	問題点の是正。予防処置の実施状況	実施済み	
	7	取引先、業界、関連行政機関、その他の外部動向	特になし	
	8	その他		
代表者による 全体の 評価見直し	見直し項目		変更の 必要性	変更【有】の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	無	
	2	環境経営目標	無	令和5年度の数値を見て令和6年度以降の目標を再検討する。
	3	環境活動計画と取組み項目	無	
	4	実施体制(組織)	無	
	5	環境関連法規	無	
	6	その他	無	
	代表者 全体 評価	本年の環境経営活動において、電気使用量は予想を上回る結果となった。6月より続く気温の上昇は近年にないものであり、エアコンの使用量の増加につながった。3Fのコミュニティールームの天井に断熱材を設置する工事も行ったが大きく電力量の減少にはつながらなかった。地球温暖化の傾向もあり、今後の目標数値の設定については検討していかなければならない。		

制定日:平成22年12月1日
改訂1:令和5年12月1日4版
作成者:岡村 美恵

エコアクション21実施体制図



対象範囲

- 1 組織 本社、川根営業所、榛南営業所 全組織
- 2 活動 株式会社オカムラの全事業活動
(8:卸売業・小売業)
情報関連機器及び事務機器の販売・保守サービス・ホームページ制作

エコアクション21に関する役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動レポートの確認 ・従業員に対する教育訓練の計画・実施
環境事務局	・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・従業員に対する教育訓練の記録の作成 ・環境活動レポートの作成
管理責任者	・管理場所における環境活動の計画 ・管理場所における環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・管理場所に関連する項目の手順書作成及び運用管理 ・管理場所の緊急事態への対応のための手順書作成 ・管理場所の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

当社の取り組み

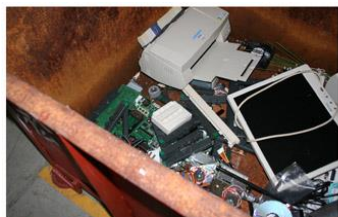
◆社内注意書きで社員の意識づけ◆

節水や節電等、社内のできる環境を意識した活動の意識づけとして、各部屋・廊下の電気スイッチや手洗い場等に注意書きを貼り、社員が常に環境のことを心がけられるようにします。



◆ごみの分別で処理時のCO2削減◆

普段のごみだけではなく、PCや印刷機等の入荷時・修理時・廃棄時に出るごみの分別も心がけ、ごみの処理に出るCO2の削減にも力を入れています。



当社からの環境に関する情報の発信として、お客様へのリサイクル商品エコ商品のご提案もさせていただきます。



↑
社用車を収める倉庫には、常に各自の車の状況をチェックすることを意識づけるよう表示しています。



3F事務室にLED設置
※他、事務所棟内全部の蛍光灯をLEDに変更



2F事務所にLED設置



1F会議室LED設置



1F・2F・3Fの大型エアコンにハイブリットファンを設置
※冷暖房の温度むらを攪拌、空調効率の向上のため



休憩室に遮光カーテンの設置
※冷房効率の向上のため



サーバールーム・休憩室の窓ガラスにフィルム施工
※冷房効率の向上のため



本社の電気自動車入替(6月)
※CO2排出量削減及び災害対策のため

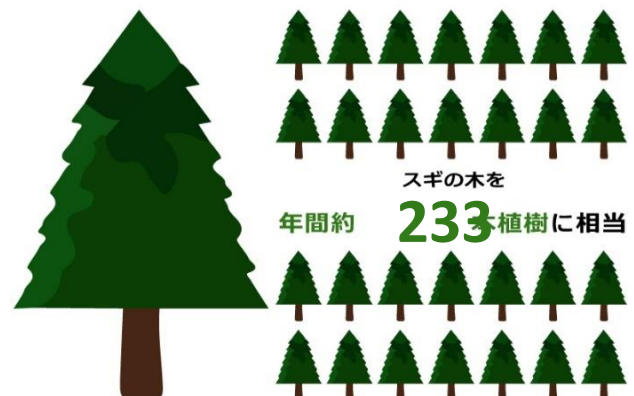


本社屋上に太陽光パネルの設置
※CO2排出量削減のため



本社駐車場屋根に太陽光パネルの増設

☆わが社の太陽光発電装置は、
年間36, 208kwh発電しています。
これによる二酸化炭素削減効果は
15, 895Kg-CO2になります。
これはスギの木を年間約233本植樹したことに
相当します。





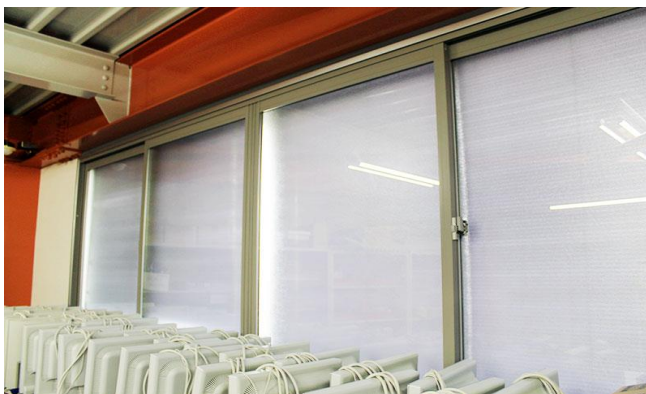
※冷暖房の温度むらを攪拌、空調効率の向上のため新事務所にハイブリッドファンを増設



※倉庫の照明は水銀灯をLEDに変更



※サーバールームのエアコンを省エネタイプに変更



※セキュリティルームの窓を二重サッシに取替



※更衣室にセンサータイプの電気を設置



※消し忘れを防ぐ為 全階トイレの電気をセンサータイプのものに取替え



※倉庫屋根の太陽光パネル取付
金具の補修



※倉庫屋根を遮熱用塗料による
塗替え



2024年6月
3F ミーティングルーム天井改修

※断熱材
硬質ウレタン吹付
50mm



3F ミーティングルーム天井
断熱工事 完成